

# 授業科目 材料学

【担当教員名】 江原 義弘、月城 慶一		対象学年	1	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		○	○		
<b>【概要・一般目標：GI0】</b> 石膏、皮革、木材、金属、プラスチック、といった基本材料に関して、原材料からの加工方法と種類、特性、使用方法と利用方法について理解する。さらにポリウレタン発泡材、カーボン FRP、アクリル樹脂に関しては、演習を通して、適切な取り扱いを習得する。自由研究をおこない、材料に材料に関する興味と理解を深める。					
<b>【学習目標・行動目標：SB0】</b> 1. 材料に関して、原材料からの加工方法と種類を説明することができる。 2. 材料に関して、特性を説明することができる。 3. 材料に関して、使用方法と利用方法、使用時の注意点を説明することができる。 4. ポリウレタン発泡材、カーボン FRP、アクリル樹脂を適切に取り扱うことができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	材料学概論			1	
2	石膏			1～3	
3	木材			1～3	
4	皮革			1～3	
5	金属その1			1	
6	金属その2			1～3	
7	金属その3			1～3	
8	プラスチック1			4	
9	プラスチック2			4	
10	プラスチック3			4	
11	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボン FRP、アクリル樹脂			4	
12	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボン FRP、アクリル樹脂			4	
13	演習 ポリウレタン発泡剤、カーボン FRP、アクリル樹脂			1～4	
14	グループ研究発表会			1～4	
15	グループ研究発表会			1～4	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
小テスト 10%，研究発表 5%，最終テスト 85%		欠席が時間数の 1/3 を超えた場合、単位認定資格を失う。その際、遅刻 2 回で 1 回の欠席とする。 1 回の欠席につき - 5 点、1 回の遅刻で - 3 点、最終評価から減点する。			